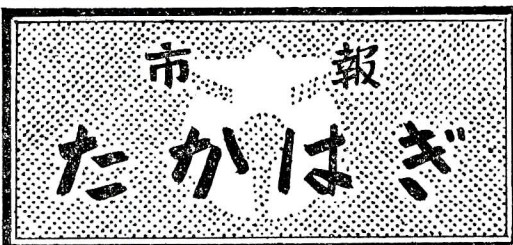


明 る い 郷 土

住 み よ い 高 萩



才 31 号

4月15日発行

 発行 高萩市役所
 編集 総務課
 印刷 藤枝印刷所

三十三年度の予算さきよる

一般会計二億二千二百四十八万一千円

小峰市長の施政方針

本日こゝに開会を見ることが出来ました昭和三十三年度予算を審議される重要な意義深い市議会の最初に当りまして新年度に於ける市政執行の基本方針を明かにし、あわせて各予算の編成方針その他議案の内容について御説明申上げる機会を得ましたことは私の最も光榮とし且つ欣快に存する処で御座います。

昭和三十三年度の予算を編成するに当りましてはまず収入支出の均衡を図りまして健全財政保持の原則に従って消費的経常費は極力抑えまして経済的効果のある広い意味の建設生産面の経営に重点を置くと共に市民の福祉、民生の安定等に必要なる経費の計上を致したので御座います。財政需要額は年と共に増加し本年度の各課の要求額を總計致しますと約三億二千二百余万円でありましたがこれを約二億二千二百余万円に切り詰めたのであります。

昨年度に對比致しますと昨年度は要求額の約七五%でありましたが、本年度は約六九%と相成りました。何れに致しましても三十三年度よりの継続事業として

市庁舎の新築並に東小学校の建設等の二大事業を控えて居ります関係上、之が完成に意を注がねばならぬため、他の事業たとえば土木事業にしても或は経済面に於ける商工農林行政又は社会福祉等に対し予算を思う様に配付出来なかつたことは遺憾に存しますが、今後は等に対しては歳入の見通しのつき次第事業の緩急内容等を見て追加更正等によりまして市民のための仕事を成し遂げて行きたいと考えてる次第であります。

以下順次予算編成の内容につき御説明を申上げたいと存じます。

先ず昭和三十三年度才入の大綱は一般財源については前年度に比べ六、五二三千円特定財源において一、二七千円の増を、見前年当初に比較して三七、六五〇千円の増となつています。一般財源増分の充當は給与費の増五、〇四七千円が大きくその割合を占めますので、一般経費としては、一、四七六千円でありましたが、新規事業の計上は本年度においては困難であると云えるわけであります。特定財源の増は補助、

起債の増額でありますので、これが出来なければなりません。結局才入総額において二二、四八八千円となり、したが、以上の通りで各科目の弾力性のある才出予算を篇成することが容易でありませんので、消費的経費を相当節減した予算と相成つた次第であります。つきましては本年度主要事業について御説明申上げます。

先づ才一に合併後の本市の一体性確立のため前年度事業着手致しました市庁舎才二年度建築事業であります。事業費總額は当初請負金額四七、一四〇千円と設計変更による追加分四〇〇千円及び付帯工事費一、四三三千円合計四八、九七三千円となります。

この内昭和三十三年度計画額二〇、一五六千円は年度内完成見込でありまして昭和三十三年度中に残りの二八、八一七千円を実施する計画であります。本年度分財源内訳は起債四、〇〇〇千円、一般財源四、八一七千円であり、又庁舎は本年八月末竣工見込でありますので備品についても当初予算に計上すべきところ財源の関係で追加で見込むことにしたいと考えています。

講場については新調しなければなりません。その他については出来るだけ古いもので間に合せることにして追々整備するほかないと思つております。

次に消防整備の問題であります。毎年貯水その設置は一応数ヶ所実施しておりますが、本年度においては貯水その二ヶ所所掘抜井戸五ヶ所を予定して予算を計上いたしました。

尙小型消防自動車ポンプ一台を、七〇〇千円で購入して機械力の充実を図ることに致しました。国庫補助六〇〇千円、一般財源は、一、一〇〇千円であり、教育費につきましては、東小才二年度二期工事、事業費總額三七、〇九五千円の内校舎及び付属建物建築費は四七、九千六百六十六、四七九千円であり、校舎については坪五六、〇〇〇円付属建物については四、五〇〇千円の単価になつております。構造は前年度と同じく鐵筋コンクリート二階建て財源内訳は国庫補助金一七、四〇六千円、起債一八、〇〇〇円、付帯工事費事務費については、一、六四四千円の一般財源をもつて充てる計画であります。なお懸案であります秋山地区中学校建設につきまして先刻発表しました建設特別委員会の御協力を得たいと考えます。生徒の分布状況、通学経費の問題、健康管理の点等から早急に建設の実現を期さなければならぬ問題であります。

本年度中には国有林拂下後の間伐収益による収入等の充實を図つて敷地買収の見通しをつけたと考へます。一方社会教育振興策として社会教育主事一名を増員致しまして公民館活動を活潑ならしめる所存であります。

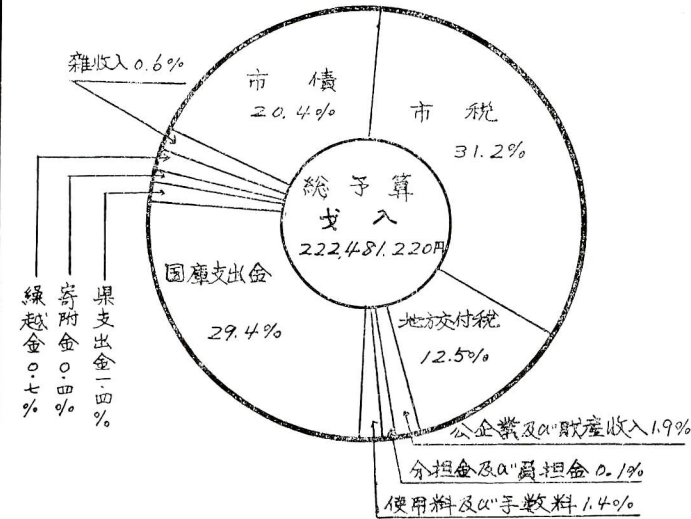
土木費関係につきましては、年々破損橋梁の数が増加しておりますので橋梁維持修繕一、六〇〇千円を計上しました。

関根橋は松岡小中学校の通学上重要な橋梁でありまして現在木橋で危険でありますので永久橋に架替するため、一、五〇〇千円を見込ました。次に市営住宅の建設についてであります。昭和三十三年度以降昭和三十三年度まで七〇戸を建設して市民の住宅難緩和に大いに寄与しました。本年度においても總事業八、四〇〇千円を以て才一種木造一五戸、才二種木造一五戸計三〇戸を建設する予定であります。尙県営住宅についても三〇戸を本年度に建設して、もう一ヶ所へ依頼中であり、土木費中前年より減額となつてゐる科目がありますが主として、県事業に対する地元負擔金の額が正式決定をしないので当初に見込まなかつたため減少したものであります。

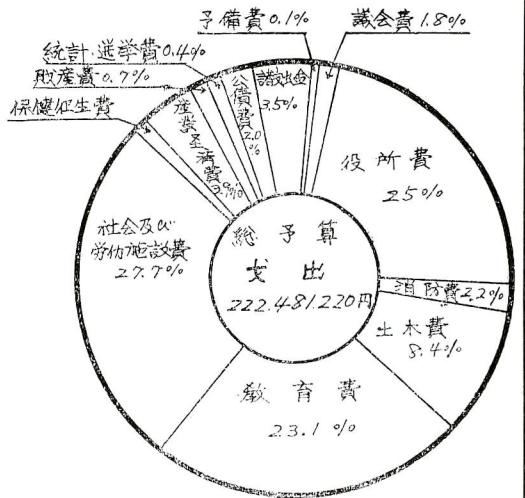
社会福祉の面では本年度より初めて敬老年金条例を制定して八十五以上の高齢者に対して、敬老と長寿を祝福しあわせて福祉を増進することを目的として年額

二、〇〇〇円の敬老年金を贈ることになりました。国民健康保険の実施は法律改正案によりまず昭和三十六年が強制実施のようであり、目下準備事務を進め基礎調査を行って出来れば七月実施を目標としておりますが予算の関係上職員が不足が思うようになり、遅れることが懸念されます。本年度農林部門におきましては農家各位から幾多の要望がありましたが何もかも一度に見て行くことは到底出来得ませんので耕地事業

に重点をおいて前年度に比べ三、五〇〇千円の増額を致しました。その内容は、北方高田水路、上手網釈迎堂井堰、菅の沢水路、石崎水路、中戸川一渡水路、上手網釈、秋山宮の脇井堰、秋山桜内農道改修、又は復旧費三、四二〇千円が主なるものであります。又松岡農業協同組合再建整備期間補助は本年度より五ヶ年援助することになりまして本年度分として三二二千円を計上してあります。中戸川大能地区電燈施設費補助については財源の関係



でどうしても当初予算に見込むことが困難でありましたので計上しませんでした。したがって継続事業にする等の方法も考慮研究し今後の収入確保と相俟って考慮したいと思ひます。以上本年度におきましては一般財源の余裕がないため前年度に比べ見るべき新規事業もありませんが継続事業の完成と義務経費の確保及び緊要を要する事業に重点をおいた予算を編成したわけであります。尚本予算提出前に各常任委員会を開催し内容に付詳細なる御検討をお願いしておりますが、この間議員各位におかれましては本市の理想とする処の明るい住みよい大高萩市建設の意義を深く御認識され、常に公正適切な御審議御意見をいただ



本市の世帯と人口

(4月1日現在)

世帯数	6,894
人口	32,760
男	16,364
女	16,396

いておることに対しては感謝と敬意を表する次第であります。本市の目標とする諸事業も一面財政的な制約を受けながらも順次円滑に且つ適切に実施に移されて居ります。ことに御同慶に堪えないところでありまして、誠に簡単ですが以上を以て昭和三十三年年度一般会計予算についての大綱の説明にかえる次第であります。

無線放送

○清潔な店から買いまししょう

伝染病や食中毒は、不潔な店から買った食品が原因となつて居る場合は少なくありません。清潔はもちろんです。その保存や取扱の店の設備などについても衛生的な店から買ひようにいたしまししょう。

春と蛔虫

春の訪れとともに、害虫の世界にも春の訪れがみられます。蛔虫は一日約三〇〇五〇万個位の卵を産みます。この卵は便とともに畑にまかれて、野菜を通じて、あるいは直接間接に人の口に侵入してきます。冬眠していた蛔虫は四月ごろから発育を開始して野菜の根回りとともに伝染の機会をねらつて居ります。主婦の方は充分注意しまししょう。

○寝具の手入れ

よく眠ることは翌日の活動には大切なことです。私たちは三分の一位は寝ていますが、寝具については案外無関心のようです。寝具は身体をしめつけないよう、ゆったりとしたものがよく、浴衣とかタオル地のものを素肌に着るのが健康的です。下着を沢山着て寝るのはよくありません。

また寝具はいつも清潔にしておきましょう。不潔な寝具は身体を汚れるを吸収させ、湿っぽい寝具は身体を熱を奪って寒さを余計に感じます。敷布や枕をおい下さい。布団は天気のよい日は日光に干したり、風に当てたりして湿り気をとりまじしょう。

○青刈飼料作物の播種

青刈とうもろこしや青刈大豆は、家畜にとつて栄養分の高い重要な飼料です。まきどきは、四月中下旬で晩霜のおそれなくなつたら、なるべく早くまきまします。青刈大豆の場合には生草、乾草にも適し、単作またはとうもろこしと混作してサイレージにしてもよい飼料です。反当りの播種量は青刈とうもろこしが六・七升、青刈大豆が一升五合から二升位です。

○じやがいもの手入れ

たくさんの芽が出たまゝにしておくと、丈夫な茎ができませんので、当然減収となります。芽がきき早いうちにやみまじしょう。その時期は、本葉二・三枚のころから二・三回に分けて行い最後に一本立か二本立てにするようにしまししょう。

健康な生活は

春の大掃除から……………

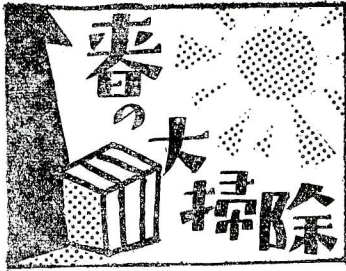
○大掃除の仕方

春の大掃除は、入梅、炎暑などの季候のもとで、農繁期を迎える悪条件にうち勝って健康な夏を過すための大きな行事です。まず、ほろろやす掃いなどの器具や殺虫剤を、家の大きさと家族の人数に応じて前もって用意しておきます。大掃除の当日は、天候をみて朝早くから開始し、早目に終り、十分に休養がとれるようにしましょう。

畳は表裏とも風の通るところに干し、ほとんどホコリが出なくなるまでたたき、床板には新聞紙を敷きつめその上にDDTやBHCなどの殺虫剤を、畳一枚に二〇〜三〇グラムまきます。戸棚、天井裏、押入、穀物倉庫なども、特にネズミの巣を除き通り穴をふさいでしましましょう。できれば大掃除前に地域一齊にネズミ退治をすれば、一そう効果があります。また、清掃と同時に、下水や便所の汲口のふた、ごみ箱のこわれた所などの修繕もしたいものです。

○カとハエの駆除

五月のハエと書いてウルサイと読ませるほど、来月は一年中で最もイエバエの発生する季節です。生き残っ



すから、よく掃除し、できれば残効性の殺虫剤（DDT、デルドリン、ダイアジノン）などを吹きつけておきます。四月にはいぼ（ポーフラ）も発生はじめるから、下水溝を流れるようにしたり、水たまり

敬老年金給付は

四月から実施

をなくするなど徹底的に、ポーフラ退治を開始します。大掃除を機会に、特に実行したいことは、ハエの発生は、主に台所からのくずに

敬老と長寿を祝福しあわせてその福祉を増進する目的で昭和三十三年四月一日から高萩市敬老年金給付条例が施行されることになりました。

この給付金を受けられる方は、九月十五日現在で高萩市に引続き一年以上居住している満八十五才以上の高令者の方であります。

年金給付については条例、規則に基いて支給いたします。尚、詳しいことにつきましては市役所厚生課まで御連絡下さい。

高萩市敬老年金給付条例

(目的)

才一条 本市に居住の高令者に対し、敬老年金（以下「年金」という）を給付して、敬老と長寿を祝福しあわせてその福祉を増進することを目的とする。

(年金額)

才二条 年金の給付額は式千円とする。但し生活保護法適用者には現物支給とする。

多いのですから、台所のくずはなるべく早く処理しこみためなどなくさらさないように習慣づけておきましょう。

扶養義務者の申請に基いて市長がその給付を決定する。

（資格の喪失）
才五条 年金の給付を受ける者が、左の各号の一に該当するときは年金の給付をうける資格を失う。
1、死亡した時
2、市内に居住しなくなった時
（委任）
才六条 この条例の施行に關し、必要な事項は別に市長が定める。

（受給資格）
才三条 年金は九月十五日現在で本市に引続き一年以上居住している満八十五才以上の高令者に対して給付する。
（申請及び決定）
才四条 年金は本人、その

從つて小麦が最も大きい被害を被りました。
農家の皆様は早急に自分の畑の麦類について次の要領で一筆毎に調査して市農林課へ被害状況を報告して下さい。
△一畦の内一尺の長さを計り、その箇所の麦を引抜き、その箇所の麦を抜き、次に安全カミソリで茎を二つに割いてみます。
△幼穂と止葉が黄褐色に枯死している茎数を数え、完全茎数との比率を見ます。
△比率が出たらその畑の平均反収に比率を乗じて被害石数を算出します。

麦類凍雪害増大

本市の被害総額二千万円

被害作物は届出を三月二十九日に降った晩雪で気温が急激に下り、高萩で零下三、五度を示し、近年にない麦類、菜種に大被害を被りました。

△被害作物は届出を三月二十九日に降った晩雪で気温が急激に下り、高萩で零下三、五度を示し、近年にない麦類、菜種に大被害を被りました。

被害程度五〇％以内の麦はそのままとすることが有利と思われる。
○刈り取った跡地は陸稲、大豆、甘藷等が作付られるが、陸稲、大豆は四月二十日以降とれ、甘藷は五月十日以降作付する。
○転作する場合に、農業共済組合に申出をし、組合の了承を得、組合職員及び損害評価委員の立合確認を得てから転作する場合でも一部立毛として二〜三畦（一坪）を残すこと。
向去る四月十九日市農業委員会が開催されたような要望があった。
1、各関係機関が一体となつて早急に被害の実態を調査、とりまとめ対策の基本資料を供与されたい。
2、共済金の早期支拂の措置について遺憾なきを期せられたい。
3、被害農家に対する諸税の減税措置を要望する。
4、営農資金の長期低利融資の早期実施を要望する。
5、採種圃の被害及被害農家に対する種子の確保を図られたい。